



心をみがこう 友達にやさしくしよう！

12月2日から6日まで、校内人権週間でした。校長先生は、実際には見えない心の話をもみなさんに分かりやすくするためにハートの形の心を示して、次のようなお話をしました。

〇ちくちく言葉

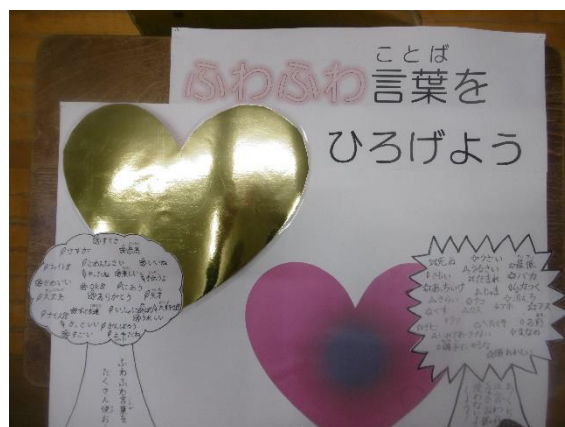
言われた人の心は傷つき、血が流れている。

言った人の心は、よごれてくる。

〇ふわふわ言葉

言われた人の心が元気になり、傷が治る言葉。

言った人も、心のよごれがきれいになってくる。



また、ちくちく言葉を言われて傷ついている人が、腹が立って友達の見えないところで、相手の持ち物にいじわるやいたずらをしてしまうことがあります。すると、傷ついて血が流れていた心がよごれてしまうこととなります。心がよごれると、何となくすっきりしません。勇気を出して、あやまることができるといいと思います。

ところで、心は目には見えませんが、心の状態が分かる場所があります。それは目です。目は心の窓なのです。ふわふわ言葉がいっぱい言えて、友達にやさしい人の心は、ピカピカに磨かれて、金ピカの心になります。反対に、ちくちく言葉を言ったり、ばれないようにいじわるをしたりした人は、心がよごれているのを見られないように目が合わなかったりします。心をみがいて、ピカピカの輝く目の人が増えるといいなと思っています。

ふわふわ言葉をひろげて、友達を増やして笑顔いっぱいの芳泉小学校にしましょう。

(人権週間 TV 朝礼より)

校内の人権週間は終わりましたが、これからもずっと『自分の心をみがく』ことは考えてほしいです。

では、どうすれば、心がみがけるのでしょうか？



ふわふわ言葉をどんどんつかうこともいいし、友達にやさしくすることもいいし、困っている友達や心が傷ついている友達を助けてあげることもいいと思いますよ。

自分の心で感じてください。自分の心が、気持ちいいと思えたり、すっきりしたりするようなことをしましょう。

「チーム芳泉」がんばった！学習発表会・音楽発表会

学習発表会・音楽発表会での発表はとても素晴らしかったです。みなさんが、先生たちと一緒に「チーム芳泉」として一生懸命練習したことが伝わり、感動しました。

学習発表会では、どの学年も工夫してできていましたが、舞台のようなステージをつくったり、学習してきたことの発表をいろいろなバリエーションで効果的に演出したり、本当に素晴らしい発表会でした。



音楽発表会では、「ひびけ！みんなの心に 広がれ！感動の輪」のスローガンのもと、それぞれの学年が、特色を出して、演奏できていました。2年生は、とてもかわいい演出で、歌声もとてもきれいでした。4年生は、とても元気よく、みんなが揃っていたので、成長したなあと感じました。6年生は、さすが最上級生の演奏で、大人数の迫力がすごかったです。校長先生は3回も聞けて、とてもラッキーな気がしています。また、学年目標に向かって突き進んでいることも分かり、頼もしくも感じました。6年生にとっては、小学校最後の音楽発表会でした。



6年生のみなさんは、これから小学校の生活の中で最後になることが多くあり、卒業に向けて、様々な仕上げの取組で忙しくなります。実際に、小学校へ来るのも今日を入れて52日です。6年生を送る会や卒業式では、在校生や先生たちから、「卒業おめでとう」の言葉とともに「6年生ありがとう、お世話になりました。」の言葉が送られます。在校生のみなさんは、登校班のお世話や1年生の給食・掃除のお手伝い、委員会活動での活躍など、6年生に本当にたくさんお世話になったと思います。校長先生も、卒業式で一人一人に卒業証書を渡しながら、感謝の気持ちで涙が流れるかなと思っています。これから卒業まで、「卒業おめでとう」「6年生ありがとう、お世話になりました。」の言葉が、より気持ちよく言ってもらえるように、先生たちと一緒に思い出づくりをしましょう。

おかやま・もったいない！

小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト

総合的な学習の時間で5年生が『芳泉エコプロジェクト』に取り組んでいます。その一環で、夏休みに各家庭で取り組んだエコチャレンジについて、岡山県の「おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジ」に応募していました。この度、個人の部で5年生の2名が優秀賞を、そして2名が努力賞を、団体の部では、芳泉小学校が最優秀賞をいただき、12月15日のコンベンションセンターでの表彰式に出席してきました。学校での授業、そして、家庭での協力、理想的な形で、これまでの実績を評価していただきました。これからも、地球温暖化対策、CO2削減に、身近なところから取り組んでいきましょう。個人の部優秀賞の中田さん、姫井さん、努力賞の池田さん、藤井さん、おめでとうございます。

